



Weekly Report



ロータリーは分かちあいの心

佐世保北ロータリークラブ 2007～2008年度 R I 会長 / Wilfrid J. Wilkinson 地区ガバナー / 野口 清

会長/野畑義博 幹事/湯口純二 例会場/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店8Fカトレアホール（毎週月曜日）
 創立/1984. 4. 16 認証/1984. 5. 14 事務局/佐世保市島瀬町7番7号 西沢本店内 TEL 0956-22-7144 FAX 0956-22-1201
 E-mail office@sasebonorth.org Web http://www.sasebonorth.org

【本日】会員数50名 出席 31名 欠席 5名 出席免除会員出席 8名 ビジター 0名 出席率 88.64%
 【前々回】会員数50名 出席 28名 メークアップ 7名 出席規定除外 14名 修正出席率 97.87%

《会長挨拶》



野畑義博 会長

次年度の組織図も発表され昨日は次年度役員の勉強会である地区協議会がありました。今日はそこで学習されたことを発表されるでしょうが次年度は初心忘れ

ずぜひ頑張って下さい。

そういうわけで今年度の行事も来々週の映画例会だけになりましてあとは打ち上げだけになりました。私もロータリー会長もえつき症候群にかかりまして、頭も、身体も動きがなくなってきました。あと2ヶ月ありますので無事のりきっていかと思います。ご協力の程 よろしく願いいたします。

《幹事報告》湯口純二 幹事

1. 例会変更

・佐世保東南RC

5月7日（水）休会（定款第6条第1節）

2. 来 信

・国際ロータリー

ザ・ロータリアン 5月号

・ロータリーの友事務所

ロータリーの友 5月号

・ガバナー事務所

①ガバナー月信 5月号

②R財団地区補助金報告書 訂正 再提出のお願い

・ガバナーエレクト事務所

クラブ会員増強目標組織・寄付増進目標書式の件

・第29回RYLA地区委員会（ホストクラブ小城RC）

第29回RYLA終了御礼

・JTB九州佐賀支店

国際ロータリー年次大会 ご案内

・佐世保をきれいにする推進協議会

空き缶回収キャンペーンについて（お願い）

実施日：平成20年6月1日（日）

※雨天の場合は6月8日（日）に延期

3. 伝達事項

①5/11（日）佐世保市内8RC親睦ゴルフ大会が開催されます。申込みされた方、よろしくお願いいたします。

②次回例会は5月12日（月）18:30よりシネマボックス太陽にて従業員招待例会となっておりますのでお間違いのないよう、よろしくお願いいたします。

③5/17（土）は ハウステンボス ホテルデンハーグにて第8回市内RC会長・幹事会が開催されます。

《委員会報告》

小西宗十 IM実行委員

「IM報告書」41ページIM登録クラブ一覧の「登録会員数」に下記の誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

佐世保中央クラブ 20名（誤）→38名（正）

佐世保東南クラブ 14名（誤）→23名（正）

隈本幹彦 職業奉仕委員

5月12日は映画例会です。本日出席確認をいたします。

「第2分科会、クラブ奉仕部門」の発表。毎年、地区の各クラブで退会防止、会員増強の取組みを強力に行った結果、未だ減少傾向に歯止めが掛かずに、今年も引続き「地区会員増強目標 57 名（各クラブ 1 名純増）」が次期地区の主題。第2分科会クラブ奉仕部門のリーダーは、次期地区クラブ奉仕統括委員長円田昭氏（佐世保RC）と、次期地区会員増強委員長飯森康登氏（多久RC）が

担当。三階会議室のテーブルは6箇所有り、ランダムに9～10名が着席。私はCグループに着席。地区委員から議題と議事録用紙が渡されてテーブル毎にランダムに、A～Fグループとして示された。各グループ、セッション会議形式で行うとの事。私はCグループに着席。円田リーダー、飯森リーダーから地区方針の挨拶。円田リーダーの考えで、グループ毎に、各自のお茶ペットボトルにステッカーの目印シールが事前に貼って有り、各議長、各発表者を決定。各テーブルでは議長を中心に議論を展開。各自クラブ増強への取り組みと、退会防止に就いての意見を発表。女性会員入会推進への取り組み方等の意見に就いて発表。各発表者は、議事録を最後の5分間で作成して、各グループごとに纏めて、各6名が発表。私は、当クラブが現在行っている、特別委員会の増強への取り組みに就いて状況を発表したが、当地区の中では、増強を熱心に行っているクラブの一つと自覚した。「女性会員増強に就いて、地区では推進する」という飯森リーダーのお話があった。女性会員に就いての意見は多角的。皆様の意見の中には「女性が入ったら自分は辞める」という意見が少なくなっていると感じた。「女性の入会后、例会の雰囲気は良くなった」とか、「会員同士が和やかになった」とか、最近、銀行、保険会社など他の業種でも支店長、役席に女性が就任される事が多く有り、1名女性が入会したら「あと1名女性を入会させて」と言うご本人の意見等で増強したら、4～5名程増強したと言う話も有った。「女性が入ったら、懇親会が楽しくなった」との意見が有った。退会防止に就いては「欠席の多い人に退会者が多い」という意見が有った。退会者は、退会の事情、状況が異なり「無理矢理、退会するのをやめて貰ったら、クラブは会費等の金銭損失被害が出た」という意見も有る。「退会希望者は引き止めない」という意見も有る。また、多少過激な意見の中では「新入会員の入会当日に、歓迎の酒食宴会を行って、徹底的に酒を飲んで貰い退会しないと約束させる」という意見も有る。各グループ発表後、円田リーダーの締めの挨拶で、「この分科会での協議、意見等を参考に、皆様には、鈴木ガバナリーエレクトのテーマ「ロータリーで心を耕せる」1年になるように、クラブ奉仕活動をお願いしたいとの言葉で散会した。

【職業奉仕部門】 隈本幹彦 次年度職業奉仕委員長

今回が初めての地区協議会への参加でした。職業奉仕委員会の分科会に出席し、浅護先生の難しい講演を一生懸命に聞き、職業奉仕の概要を自分なりに大まかに理解してきました、立場は人を変えと言いますが、梯先生には今まで大変申し訳ありませでしたが、今回初めて真剣に聞かせてもらいました。

印象に残ったのは、今まで四つのテストを漠然と唱和していましたが、これが職業奉仕の基本であるということでした。その他にも多くを勉強しました、今回の学びを今後にかしたいと思います。

【国際奉仕部門】 宮原明夫 次年度国際奉仕委員長

〔1〕 米山記念奨学部門

(隅田達男バスターガバナリー、北郷雅子次期地区委員長)
最初に米山奨学会理事である隅田バスターガバナリーより米山記念奨学会の歴史と現状について説明があった。

昨年6月末までの1年間の寄付金は14億5千万円（最高19億円）で会員数の減少に伴って寄付金も減少しており、事業も縮小せざるをえず、1年間の奨学生を1000人から800人に減らしている。RIを通さず日本だけの事業であり、寄付金は経費などには使わず全て奨学生のために使っており、今後は米山学友のフォローアップ運動の展開も計画されており、会員の更なる理解と協力が必要である。

次に北郷地区委員長より『「心を育てる国際奉仕」』米山奨学事業について』事業の概要の説明があった。2008年度の奨学生は813名で、2740地区では16名の奨学生のお世話をする予定。各クラブへお願いしたいこととして、

- ①奨学事業の理解促進
- ②奨学生との交流
- ③寄付の増進などがあり、次年度の寄付の地区目標として2500万円（ひとりあたり1万円）が挙げられた。

〔2〕 国際奉仕統括部門

国際奉仕統括部門では、1) ロータリー財団委員会、2) 財団奨学・学友委員会、3) GSE委員会の3つの委員会を統括しており、今回は前2者の活動方針がそれぞれの委員会の次期地区委員長から説明された。

1) ロータリー財団委員会 (森永 太 次期地区委員長)

ロータリー財団プログラム (①教育的プログラム、②人道補助金プログラム、③ポリオ・プラス・プログラム) とロータリー財団への寄付の種類について説明があった。

特に人道補助金プログラムの中の「地区補助金」については、3年前の年次寄付と恒久基金の利息の50%が地区に戻ってきて、20%が地区補助金として各クラブで利用できるが、対象事業が「必ずロータリアンが主催する事業」となっているので注意が必要。

財団の年次寄付目標額はひとり当たり年間100ドル。

2) 財団奨学・学友委員会 (笠 慶宣 次期地区委員長)

財団奨学生の広報と選考、候補者研修と学友会について説明があった。選考にあたっては、最近ではトフルのテストで120点満点中100点を取らなければならない、候補者が減少傾向にあるとのことであった。また、学友の協力が候補者研修も含めて必要で、学友会の組織化など今後も進めて行かなくてはならないとのことであった。

《RI ニュース》

インドのポリオ常在地域で状況が好転

昨年、インドで報告されたポリオ症例864件のうち、40パーセントはウッタルプラデシュ州に集中していました。また同州のポリオ発症件数は、世界全体の統計の4分の1以上を占めていました。

インドで最も人口の多いこの地域は、一部の保健関係者から「ポリオウイルスのメッカ」と呼ばれるほどです。しかし、最近この汚名を挽回するような新たな動きが見られるようになりました。

2007年、ウッタルプラデシュ州では339件のポリオ症例が見られ、その80パーセントがイスラム教徒の居住地域から報告されていました。その後ロータリーの主導する活動によって、2008年3月までに、発生件数を全20件中30

パーセントまで抑えることに成功しました。

州内でポリオ撲滅活動を監督しているのは、2007年7月に国際ロータリーが設立したポリオ撲滅のためのウラマー委員会です（ウラマーは、イスラム法の専門家でイスラム教における指導的存在）。設立当初の会合では、イスラム教聖職者や各宗派代表者200名近くがインドのポリオ・プラス委員会発行の冊子を受け取りました。この冊子には、ポリオの予防接種がコーランで説かれる親の義務に値することが説明されていたほか、ポリオ予防接種への誤解を解くことのできる、ウラマー委員会委員の氏名と電話番号も掲載されていました。

委員会委員は、この会合の後、ポリオの症例が最も多く報告されるウッタールプラデシュ州の各地区を訪れ、ポリオ予防接種は安全であり、イスラム教の教えに反するものではないことを親たちに説いて回りました。

1月の執行委員会会合でウラマー委員会の委員長を務めるアショク・マハジャンRI理事は次のように述べました。「ウラマーは大きな貢献をもたらしてくれました。これまでほとんど知識のなかったイスラム教徒の親たちにもポリオ・プログラムを受入れてもらえるようになり、成功を収めつつあります。イスラム教徒から大変崇拝されているウラマーを通じて、私たちの保健への願いを広めていきたいと思います」

「ウラマー委員会の活動によって、イスラム教徒に広まるポリオの誤解やあらぬうわさをほぼ完全に一掃することができました。これからポリオが撲滅されるまで、活動を続けていきます」と話すのは、インド聖職者協議会の会長であり、ウラマー委員会委員のマウラナ・カーリッド・ラシド・フィランギ・マハリ氏です。「私たちの宗教で、予防接種は禁じられているなどということはありません。サウジアラビア政府でさえ、子供連れでメッカとメディナを訪れる巡礼者たちに、子供のポリオ予防接種の証明書を持参するよう通達を出しているくらいです」

2月、ロータリー財団は、米貨565万ドルを世界保健機関とユニセフに寄付しました。これはウッタールプラデシュ州とビハール州で最も危険性の高い地域4300箇所で、社会動員と監視活動を重点的に行うための支援資金です。財団は、この資金を、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から受けたポリオ撲滅のための1億ドルのチャレンジ補助金から配分しました。

.....

《ニコニコBOX》 森 豊 親睦活動委員

野畑義博会長 田島勝明副会長 湯口純二幹事

本日は、連休合い間の例会です。今年のゴールデンウィークは、天候にも恵まれそうで、薫風の中、心身ともにリフレッシュしましょう。いよいよ次年度も動き出しました。鳥越会長エレクト、緒方次年度幹事、本日の地区協議会報告よろしく願いいたします。

緒方信行君

先日は、父の葬儀にあたりまして、会員の皆様には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

緒方信行君

本日は、クラブ協議会です。会員の皆様のご協力をお願いいたします。また、昨日の地区協議会にご出席の皆様、大変お疲れさまでした。

棧 護君

地区協議会出席の皆様、お疲れさまでした。私も、職業奉仕・社会奉仕委員会の研修リーダーの大役を引き受け頑張ってきましたが時間が足りず不完全燃焼でした。緒方次年度幹事、本日の協議会、お疲れ様です。

松尾辰二郎君

昨日の地区協議会、出席の各委員長さん、ご苦勞様でした。次年度鳥越会長・緒方幹事が実りあるものになる事を大いに期待しています。頑張ってください。

鈴木正昭君 山北恭行君

本日の地区協議会のフォーラム、次年度の緒方幹事ご苦勞様です。また、次年度鳥越会長頑張ってください。先日、鳥越次年度会長とカラオケ合戦をして負けましたので、鳥越さんの“星降る街角”“又 聞かせてください”ね。くやしくてくやしくてニコニコします。

二ノ宮 健君

昨日、地区協議会にご参加の鳥越会長エレクト始め皆様、御苦勞様でした。有意義な一日で勉強になったみたいですよ。

越智和博君

本日の第5回クラブ協議会（地区協議会報告）次年度幹事、緒方さん宜しく願いします。先日の新入会員セミナーご出席の皆様、お忙しいところ大変有難うございました。

井上雅弘君

大切なクラブ協議会ですが、所用のため早退します。申し訳ありません。

深町 等君

4月22日、幸さんの卓話で島原まで行ってまいりました。湯口幹事、隈本さんにも同行していただきありがとうございます。高城ガバナーエレクトから、島原を案内してもらい、寒ざらしをごちそうになって来ました。5月9日、佐世保南クラブへ行ってきます。本日は緒方さん頑張ってください。

小西宗十君 豊島揆一君 福田俊郎君 古賀新二君
永田武義君 藤井良介君 西川正美君 宮崎有恒君
吉澤俊介君 峯 徳秀君 日高省三君 森 豊君
中野雄一郎君

本日のクラブ協議会、緒方次年度幹事ご苦勞さまです。

本日の合計 38,000円

累計 1,306,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 二ノ宮 健

委員 / 平石晃一

日高省三

中島関二

相良一三

（記事担当者 日高省三）